

事業者の
取り組みを
紹介

2018年度「まちだ3R賞」受賞事業所 東京建物町田ビルの取り組み

町田市では、事業所のごみ減量を進めるため、ごみの減量や資源のリサイクル等に積極的・組織的に取り組んでいる事業所を表彰する「まちだ3R賞」を2018年度に創設しました。

第1回となる2018年度のまちだ3R賞は、「東京建物町田ビル」が受賞しました（地上10階地下2階建て、約20軒のテナントが入っているビルです）。ビル全体で様々な減量・リサイクルや分別の取り組みを実施していることが評価されました。



エコバッグちゃんのこれってどうなの？

Vol.23

形は変でも味はデリシャス (食べ残しはしないよの巻)



説明

野菜や果物など形が悪くても味は変わらない物がほとんどです。

また、使い切れなくて冷蔵庫に保存した野菜や果物も、アイデアレシピなどを活用して、傷んでしまう前に食べるようにしましょう。



ビル全体で行っています…

1. 分別の徹底チェック

東京建物町田ビルでは、オリジナルの分別表を作成して、各階のテナントがごみを出すとき分別しやすいように、貼りだしています。

事業所のごみの分別は、一般家庭とは違います

※事業所は、やわらかいプラスチックも含めてプラスチックはすべて「産業廃棄物」として分けます。
※資源化できる紙も、一般ごみとして持ち込めないため、分別してリサイクルします。



でも、さらに…

保管場所に集められたごみを、担当者が再点検し、プラスチックや資源化可能な紙類等が混入していないかを確認します。



徹底してるね！

点検の結果、プラスチック製品が見つかりました！

これらも分別して産業廃棄物に回します。



2. 環境にやさしい商品の使用



ビル内のトイレでは、環境にやさしい再生紙100%のトイレトペーパーを使用しています。

3. ペットボトルのキャップもリサイクル



ビル内の各フロアでペットボトルのキャップ回収運動に取り組んでいます（集められたエコキャップはプラスチック製品にリサイクルされます）。

まちだ3R賞の申請は今年度も受け付けています。申請要件等、詳細については町田市ホームページ内検索フォームで

まちだ3R賞

検索